



2016年 医学部 第1問

1枚目 / 2枚

1 次の問いに答えよ。

- (1) a, b を正の実数とする. 楕円 $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$ を x 軸方向に a , y 軸方向に b だけ平行移動して得られる楕円が y 軸と直線 $y = x$ に接するような a, b を求めよ.
- (2) 1 辺の長さが \sqrt{n} の正 n 角形 $A_1A_2 \cdots A_n$ における三角形 $A_1A_2A_3$ の面積を S_n とする. このとき $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n$ を求めよ.
- (3) a, b は実数で $a > 0$ を満たすとする. 放物線 $y = \frac{1}{2a^2}x^2$ と曲線 $y = \log x + b$ がただ 1 つの共有点 P をもつとき, P の座標および b を a を用いて表せ.
- (4) $1 \leq x \leq 2$ とする. 関数 $f(x) = \int_1^2 \frac{|t-x|}{t^2} dt$ を最小にする x の値を求めよ.

(1) 平行移動後の楕円は.

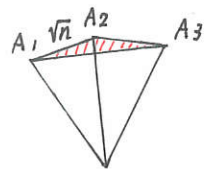
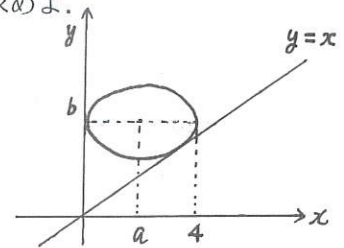
$$\frac{(x-a)^2}{4} + (y-b)^2 = 1$$

右図より $2a = 4 \therefore a = 2$ // $y = x$ を代入して.

$$\frac{1}{4}(x-2)^2 + (x-b)^2 = 1 \iff \frac{5}{4}x^2 - (2b+1)x + b^2 = 0$$

これが重解をもてばよいので判別式を D とすると.

$$D = (2b+1)^2 - 4 \cdot \frac{5}{4} \cdot b^2 = 0 \therefore b^2 - 4b - 1 = 0 \quad b > 0 \text{ より } b = 2 + \sqrt{5} //$$

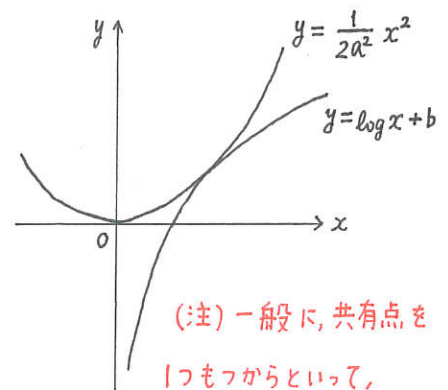


$$(2) S_n = \frac{1}{2} \cdot \sqrt{n} \cdot \sqrt{n} \cdot \sin \frac{n-2}{n} \pi$$

$$= \frac{1}{2} \cdot n \sin \left(\pi - \frac{2\pi}{n} \right)$$

$$= \frac{1}{2} n \sin \frac{2\pi}{n}$$

$$\therefore \lim_{n \rightarrow \infty} \pi \cdot \frac{\sin \frac{2\pi}{n}}{\frac{2\pi}{n}} = \pi //$$



(注) 一般に, 共有点を一つもつからといって,

$$(3) f(x) = \frac{1}{2a^2}x^2, \quad g(x) = \log x + b \text{ とおくと}$$

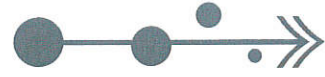
右図より, 共有点を $P(t, \frac{1}{2a^2}t^2)$ とおくと $f(t) = g(t)$ かつ $f'(t) = g'(t)$

$$\therefore \frac{t}{a^2} = \frac{1}{t} \text{ かつ } \frac{1}{2a^2} \cdot t^2 = \log t + b$$

$$t > 0 \text{ より これを解くと, } t = a, \log t = \frac{1}{2} - b$$

$$\therefore P(a, \frac{1}{2}), \quad b = \frac{1}{2} - \log a //$$

2 曲線が接するとは限らない! が, 今回はグラフの形が分かっているので, 接するとして解いた.



2016年 医学部 第1問

2枚目 / 2枚

数理
石井

1 次の問いに答えよ。

- (1) a, b を正の実数とする. 楕円 $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$ を x 軸方向に a , y 軸方向に b だけ平行移動して得られる楕円が y 軸と直線 $y = x$ に接するような a, b を求めよ.
- (2) 1 辺の長さが \sqrt{n} の正 n 角形 $A_1A_2 \cdots A_n$ における三角形 $A_1A_2A_3$ の面積を S_n とする. このとき $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n$ を求めよ.
- (3) a, b は実数で $a > 0$ を満たすとする. 放物線 $y = \frac{1}{2a^2}x^2$ と曲線 $y = \log x + b$ がただ 1 つの共有点 P をもつとき, P の座標および b を a を用いて表せ.
- (4) $1 \leq x \leq 2$ とする. 関数 $f(x) = \int_1^x \frac{|t-x|}{t^2} dt$ を最小にする x の値を求めよ.

$$\begin{aligned}
 (4) \quad f(x) &= \int_1^x \frac{x-t}{t^2} dt + \int_x^2 \frac{t-x}{t^2} dt \\
 &= \int_1^x \left(\frac{x}{t^2} - \frac{1}{t} \right) dt + \int_x^2 \left(\frac{1}{t} - \frac{x}{t^2} \right) dt \\
 &= \left[-\frac{x}{t} - \log t \right]_1^x + \left[\log t + \frac{x}{t} \right]_x^2 \\
 &= -1 - \log x + x + \log 2 + \frac{x}{2} - \log x - 1 \\
 &= \frac{3}{2}x - 2 \log x - 2 + \log 2
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \therefore f'(x) &= \frac{3}{2} - \frac{2}{x} \\
 &= \frac{3x-4}{2x}
 \end{aligned}$$

x	1	...	$\frac{4}{3}$...	2
$f'(x)$		-	0	+	
$f(x)$		↘		↗	

よって, 増減表より $f(x)$ が最小となるのは, $x = \frac{4}{3}$ //